

開館30周年記念展

開館30周年記念展企画ワークショッププロデュース

リアス・アーク美術館は2024年10月25日に開館30周年を迎えます。本展はそれを記念した特別企画展覧会で、地元の高校生を中心メンバーとした「開館30周年記念展企画ワークショップ」が企画・プロデュースしています。「グラフィックデザイン」を手がかりに、私たちの周辺にあるデザインとデザイナーの思考などに触れ魅力を感じてもらいながら、現在の社会におけるデザインの役割を理解するとともに、デザインを通して当圏域の地域性や歴史、産業などについて考察する展覧会です。

Chapter0 デザインってなに？

Chapter1 株式会社横田屋本店 レトロラベルの魅力

Chapter2 地元（気仙沼・南三陸）発信グラフィックデザイン大講座

Chapter3 昭和レトロデザインの魅力

Chapter4 高橋和真－パッケージグラフィートの世界展

Chapter5 グラフィックデザインコンテスト入賞・入選作品展

【催事】

●リアス・アーク美術館開館30周年記念シンポジウム

9月29日（日）10:00～（ハイビジョンギャラリー）

●缶バッジ制作体験

10月13日（日）11:00～15:00（エントランスホール）

●ノベルティの数量限定無料配布

●フォトスポットの設置

●リアス・アーク美術館開館30周年記念展企画ワークショップの記録展

●プレ展示「リアス・アーク美術館展覧会ポスターに見る30年の歩み展」

●ミュージアムグッズの販売

●レストラン「夢の舎」とのコラボ企画「昭和レトロメニュー」の提供

グラフィックデザインと
ひと・まち・くらし

デザイン
ってなんだ？



2024 9/18 WED ▶ 10/27 SUN リアス・アーク美術館

【開館時間】9:30～17:00（最終入館は16:30まで）【休館日】月・火曜日・祝日の翌日（土・日・祝は開館）【観覧料】無料

主催：リアス・アーク美術館 企画・プロデュース：リアス・アーク美術館開館30周年記念展企画ワークショップ
後援：気仙沼市／南三陸町／気仙沼市教育委員会／南三陸町教育委員会／気仙沼・本吉地区文化協会連絡協議会／三陸新報社／河北新報社／気仙沼ケーブルネットワーク株式会社
特別協力：志田淳（memento mori）、白田亜悠（白田亜悠デザイン）
協力：高橋和真、株式会社横田屋本店、まるか食品株式会社、佐々木高洋（気仙沼デザイン株式会社）、株式会社ベンシー（錦木アユミ・加藤由・星野智）、小野寺真希（合同会社 moyai）、吉川由美（有限会社ダ・ハ プランニング・ワーク）、一般社団法人南三陸町観光協会、吉島有紀（南三陸ワイナリー）、熊谷仁哉（気仙沼商工会議所）、小山春樹・藤田和博（三陸印刷株式会社）、根本博（宮城県南三陸高等学校）、油谷弘毅（宮城県気仙沼向洋高等学校）、石田幸子（レストラン キッチンスペース夢の舎） ※順不同、敬称略